

平成 31 年 4 月 26 日

令和元年度 瀬谷高等学校 不祥事ゼロプログラム

神奈川県立瀬谷高等学校

神奈川県立瀬谷高等学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める。

1 実施責任者

瀬谷高等学校不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長とし、副校長・教頭がこれを補佐する。

2 目標及び行動計画（◎は今年度重点目標）

課題 **法令遵守意識の向上（公務外非行の防止）**

目標 公務外非行の根絶

行動 校内研修や面談等の機会を活用し、遵守すべき服務規律やルールを徹底する。

課題 **わいせつ・セクハラ行為の防止**

◎目標 人権感覚と規範意識の向上及びわいせつ・セクハラ行為の根絶

行動 新聞記事や啓発資料などを活用した個々の規範意識の向上とコミュニケーションの機会の拡大に取り組む。

課題 **体罰、不適切な指導の防止**

目標 人権感覚の向上及び体罰、不適切指導の根絶

行動 校内研修や面談等の機会を活用し、体罰や不適切指導防止に向けた意識啓発を推進し、あわせて生徒指導時の複数体制での生徒対応を徹底する。

課題 **入学者選抜及、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止**

目標 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故の根絶

行動 全職員で業務執行と点検体制を確認し、注意事項を周知・共有する。

課題 **個人情報等の管理、情報セキュリティ対策**

目標 生徒の個人情報の適切な管理・取り扱いの徹底

行動 個人情報等校外持ち出し許可願等の活用及びUSBメモリーの管理を徹底する。

課題 **会計事務等の適正執行**

目標 私費会計基準に準拠した私費会計の適正執行

行動 会計伝票の書き方及び会計業務に係る基本ルールの研修と備品の現物照合を実施する。

3 検証

(1) 中間検証

2に規定する行動計画について、令和元年10月から11月にかけて達成状況を確認する。達成度が低い場合には対応策を検討し、達成度が上がるよう再度行動計画を設定しなおす。

(2) 最終検証

年度末の3月に令和元年度の実施状況を確認し、最終検証、全体評価を行う。それらを踏まえて令和2年度不祥事ゼロプログラムを策定する。

4 実施結果

3(2)の検証を踏まえ「実施結果」を取りまとめのうえ、ホームページに掲載する。

5 事務局

プログラムの策定及び実行の具体的手続きについては、事故防止会議においてこれをおこなう。